

当別町(北海道):当別ふれあいバス

大学・病院・福祉バスの一元化による官民共同運行コミュニティバス

人口	19,982 人	モード	コミュニティバス
面積	422.71 km ²	法令	道路運送法 (旧)第 21 条
人口密度	47.27 人/km ²	運営主体	当別町



■ 取組の背景

地域と交通の状況

【生活交通の確保】

- ・ 当別町は、南北に細長く、2つの市街地の周りに広大な農地と住宅が点在している。
- ・ 町内を運行していた乗合バスは2路線のみで、地域住民のための総合的なバス路線は存在していなかったため、生活手段として何らかの手段を講じる必要があった。

活用メニュー(制度・協議会等)

【自動車事故防止対策補助】

- ・ 北海道運輸局に対して、コミュニティバスの実証運行事業を申請した。(自動車運送事業の安全・円滑化等総合対策事業(平成18-平成19年度、1,000万円上限で実施))

■ 実現したサービス

サービス内容

【運営統合】【路線再編】

- ・ 当別町コミュニティバスは、全国的にも例がない「官民共同による運行」である。
- ・ 公共交通課題解消のため、町内で独自目的に運行していた官民7事業者におけるバス事業の一般旅客利用へ向け、検討を開始した。
- ・ 最終的には町を含めた4事業者の参加となり、北海道医療大学の学生および付属病院の患者、北洋交易の新興住宅地域住民、とうべつ整形外科の患者各々を送迎するバス、当別町の福祉バス及び廃止代替バス路線の青山線を一元化し、「当別ふれあいバス」として一般の旅客も乗車できるようにした。
- ・ 町内および札幌市あいの里地区までを多目的に運行していたバスを一元管理し、路線およびダイヤの合理化・効率化を図ることで、各バス事業者の経費削減と併せて、利便性の高い生活交通サービスとして、コミュニティバスを運行した。平成18年度は3期に分けて実証運行を実施し、平成19年度も継続している。
- ・ 全路線1回200円の運賃・応援券(定期券のこと)・回数券で利用できる。
- ・ 従来から実施していた病院送迎等の「無料バス」は、その目的に限り無料チケットを配布し、サービスを低下させないようにした。
- ・ 利用促進策として、①利用感謝ツアーの実施(利用スタンプ5個でツアー抽選)、②老人クラブ会員への利用お試し券の配布を行った(平成18年度)。
- ・ 「コミバス応援券」の名称で、定期券を月額2,500円で販売し、収入アップに繋げた(平成19年度)。
- ・ 町の広報誌やホームページで情報提供し、地域の足は町民が守る意識を醸成している。
- ・ 平成19年度からは「お買い物ふれバ」として市街地を運行する2系統の買い物専用バスを導入しており、乗客が買い物をしている間、30分間待機させ、バス待ち時間を解消した。

■ 効果と負担

効果

【利用者数の増加】【市町村財政負担軽減】

- ・ これまででは一般乗合バス路線が皆無に等しかったにも関わらず、平均して月 1 万人以上の利用があった。青山線利用者の比較では、平成 17 年度 9,333 人(3.2 人/便)が平成 18 年度 16,896 人(6.11/便)となった。
- ・ 平成 18 年度においては、利用者が当初見込みより多かったため、当初予算の約 12%の財政負担を削減できた。

負担

【市町村負担】

- ・ 毎年、運賃収入・各種補助金を中心とした収入から人件費などを中心とした経費を差引した金額を、町の予算で負担する形となっている。平成 18 年度の実績は以下のとおり。

町負担	:	財政負担	10,645,020 円
住民負担	:	運行収入	8,404,290 円
参加事業者	:	負担金	21,998,598 円
国負担	:	国庫補助金	10,000,000 円

■ プロセスと調整

計画策定と会議実施

【プロセス:体制構築】

- ・ バス事業の一元化を図るべく、調査検討委員会を設置した。
- ・ 実証運行開始後には、運行管理や利用促進策を協議すべく、連絡会議を設置した。
- ・ 連絡会議は町と事業者で構成され、町の広報誌やホームページで情報発信し、意見・要望を募集した。
- ・ 地域の実情に合った輸送サービスの実現を目指し、地域公共交通会議(平成 20 年 2 月に地域公共交通活性化協議会に移行)を設置した。

参加事業者との調整

【調整:対事業者】

- ・ 従来から独自運行していた路線を一元化する取り組みのため、参加事業者の意向が最優先された。そのため、事業者同士でも融通がきかない部分が多々あり、調整に苦慮した。

■ 創意工夫・知見・教訓

官民一体の事業実施

【知見:運営主体の統廃合】

- ・ 大学のバス、住宅地開発事業会社による住民送迎バス、病院のバスと公営バスを一体化した本事業は「当別町行財政システム再構築プラン」の重点施策に位置づけられており、各方面に対して、首長自ら積極的にアピールしている。
- ・ 町では地域の足を守ることを参加事業者および町民に理解してもらい、官民一体となった「当別版コミュニティバス」を目指している。

調査検討段階での利用者代表参加

【教訓:住民・利用者理解の必要性】

- ・ 行政主導ではなく地域住民の手で「バスを維持」するという意識を啓発するためにも、当初から事業検討に参加してもらうべきであった。(平成 19 年度に設立された公共交通活性化協議会には参加している。)

■ 連絡先、参考 URL 等

連絡先：当別町企画部企画課 電話 0133-23-3042

参考 URL：当別町コミュニティバス <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/kikaku-bus01.htm>

資料編

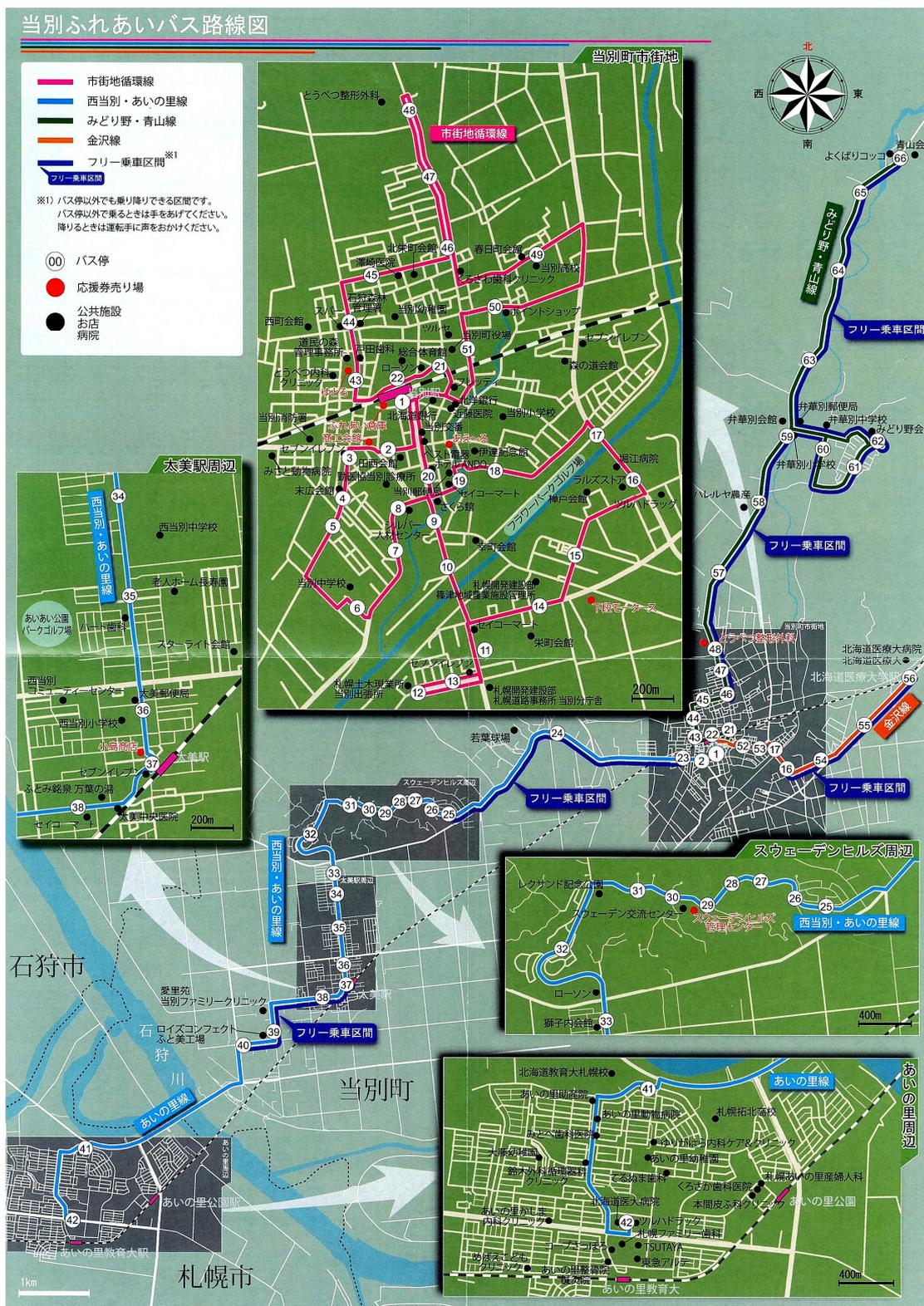


図. 当別ふれあいバス路線図 (平成 19 年 10 月現在)

出典：当別町資料

市街地循環線

昇順 (土・日・祝日は運休)

降順 (土・日・祝日は運休)

平成 19 年 10 月 15 日改正

栄町方面→春日町方面		平日			
1	JR当別駅南口 発	7:20	9:20	11:20	13:20
2	田西会館前	7:21	9:21	11:21	13:21
3	末広セブンイレブン前	7:22	9:22	11:22	13:22
4	末広会館	7:23	9:23	11:23	13:23
5	ゆとりっち稲穂	7:24	9:24	11:24	13:24
6	当別中学校	7:26	9:26	11:26	13:26
7	末広団地	7:28	9:28	11:28	13:28
8	シルバー人材センター	7:29	9:29	11:29	13:29
9	弥生さくら館前	7:30	9:30	11:30	13:30
10	当別大橋	7:31	9:31	11:31	13:31
11	栄町	7:32	9:32	11:32	13:32
12	札幌土木現業所	7:34	9:34	11:34	13:34
13	ブロードタウン	7:35	9:35	11:35	13:35
14	栄町会館	7:38	9:38	11:38	13:38
15	樺戸団地	7:39	9:39	11:39	13:39
16	ラルズ前	7:40	9:40	11:40	13:40
17	東町団地	7:41	9:41	11:41	13:41
18	伊達記念館	7:42	9:42	11:42	13:42
19	当別郵便局	7:43	9:43	11:43	13:43
20	ホテルANDO前	7:44	9:44	11:44	13:44
1	JR当別駅南口 着	7:50	9:50	11:50	13:50
1	JR当別駅南口 発	7:52	9:50	11:50	13:50
21	当別町役場	7:53	9:51	11:51	13:51
22	JR当別駅北口	7:54	9:52	11:52	13:52
43	ゆとろ	7:55	9:53	11:53	13:53
44	森林管理署	7:56	9:54	11:54	13:54
45	もみじ公園	7:57	9:55	11:55	13:55
46	北栄団地	7:58	9:56	11:56	13:56
47	中央団地	7:59	9:57	11:57	13:57
48	とうべつ整形外科	8:00	9:58	11:58	13:58
47	中央団地	8:02	10:00	12:00	14:00
46	北栄団地	8:03	10:01	12:01	14:01
49	春日団地	8:05	10:03	12:03	14:03
50	ポイントショップ前	8:06	10:04	12:04	14:04
51	白樺緑地	8:07	10:05	12:05	14:05
1	JR当別駅南口 着	8:12	10:10	12:10	14:10

春日町方面→栄町方面		平日				
1	JR当別駅南口 発	—	6:55	8:15	10:20	12:20
51	白樺緑地	—	6:56	8:16	10:21	12:21
50	ポイントショップ前	—	6:57	8:17	10:22	12:22
49	春日団地	—	6:58	8:18	10:23	12:23
46	北栄団地	—	7:00	8:20	10:25	12:25
47	中央団地	—	7:01	8:21	10:26	12:26
48	とうべつ整形外科	—	7:02	8:22	10:27	12:27
47	中央団地	—	7:04	8:24	10:29	12:29
46	北栄団地	—	7:05	8:25	10:30	12:30
45	もみじ公園	—	7:06	8:26	10:31	12:31
44	森林管理署	—	7:07	8:27	10:32	12:32
43	ゆとろ	—	7:08	8:28	10:33	12:33
22	JR当別駅北口	—	7:09	8:29	10:34	12:34
21	当別町役場	—	7:10	8:30	10:35	12:35
1	JR当別駅南口 着	—	7:15	8:35	10:40	12:40
1	JR当別駅南口 発	6:55	—	8:35	10:40	12:40
20	ホテルANDO前	6:56	—	8:36	10:41	12:41
19	当別郵便局	6:57	—	8:37	10:42	12:42
18	伊達記念館	6:58	—	8:38	10:43	12:43
17	東町団地	6:59	—	8:39	10:44	12:44
16	ラルズ前	7:00	—	8:40	10:45	12:45
15	樺戸団地	7:01	—	8:41	10:46	12:46
14	栄町会館	7:03	—	8:43	10:48	12:48
11	栄町	7:05	—	8:45	10:50	12:50
12	札幌土木現業所	7:08	—	8:48	10:53	12:53
13	ブロードタウン	7:09	—	8:49	10:54	12:54
10	当別大橋	7:10	—	8:50	10:55	12:55
9	弥生さくら館前	7:11	—	8:51	10:56	12:56
8	シルバー人材センター	7:12	—	8:52	10:57	12:57
7	末広団地	7:13	—	8:53	10:58	12:58
6	当別中学校	7:15	—	8:55	11:00	13:00
5	ゆとりっち稲穂	7:17	—	8:57	11:02	13:02
4	末広会館	7:18	—	8:58	11:03	13:03
3	末広セブンイレブン前	7:19	—	8:59	11:04	13:04
2	田町会館前	7:20	—	9:00	11:05	13:05
1	JR当別駅南口 着	7:25	—	9:05	11:10	13:10

当別ふれあいバス時刻表 (市街地循環線)

出典：当別町資料